

# 3月定例会

## 平成27年度一般会計・特別会計予算 478億円を可決

詳細かつ慎重な審査を

委員会付託案件

議案等の詳細な審査と結果の報告を委員会に委ねることを「委員会付託」といい、付託された委員会は審査の結果を本会議で報告します。ここでは各常任委員会での審査された案件の一部を掲載しています。

### 会期日程

- 2月24日 ◎開会
  - 会期の決定
  - 会議録署名議員の指名
  - 施政方針
  - 議案等の上程
  - 提案理由の説明
  - 予算審査特別委員会の設置
  - 予算審査特別委員の選任
  - 一部議案の審議  
(質疑・委員会付託・討論・採決)
  - ◇予算審査特別委員会  
(考案日)
- 25・26日 ○一般質問(5人)
- 27日 ○一般質問(5人)
- 3月2日 ○一般質問(2人)
- 3日 ○議案等の質疑・委員会付託
- 4～6日 ◇常任委員会
- 9～12日 ◇予算審査特別委員会  
(事務整理日)
- 13・17日 ○議案等の審議  
(委員長報告 質疑・討論・採決)
- 19日 ○追加議案等の上程
- 提案理由の説明
- 追加議案等の審議  
(質疑・討論・採決)
- 市庁舎整備検討特別  
委員長報告(質疑)
- 諸般の報告
- ◎閉会

平成27年第1回定例会は、2月24日に招集され、3月19日までの24日間の会期日程で開会しました。

開会日に市長が施政方針を述べ、43議案を上程し、提案理由の説明を行いました。また、1議案については同日、委員会に付託、審議され可決しました。

平成27年度当初予算は、予算審査特別委員会を設置し、慎重に審査を行いました。

一般質問は12名の議員が行い、執行部と積極的な議論を交わしました。

上程された議案は、案件ごとに各委員会に付託され、慎重に審査を行い、最終日に各委員会から審査結果報告を受け、質疑、討論、採決を行いました。

また、人事案件1件、発議案3件が追加上程され、審議の結果、それぞれ同意、可決しました。

さらに、市庁舎整備検討特別委員会から調査結果報告を受け(詳細は7ページ)、本定例会を閉会しました。

### 議員発議

定例議会の連続欠席などにより  
議員報酬が不支給、支給停止に

議員報酬や期末手当の支給については、これまで議員が長期間にわたり、議会の会議や委員会などを欠席した場合でも、不支給や支給停止とする規定がないため、その全額を支給することになっていました。

今回、議員としての役割や責任を強く認識するために、議員が病気やその他の理由で定例議会を2回続けて欠席した場合や、逮捕、拘束されて議会の会議

などに出席できない場合に、議員報酬などについて不支給または支給停止とすることができるとする条例を制定しました。

より一層、市民から信頼され、さらに負託に応える議会となることを決意するものです。



# 過疎債活用事業で 杷木地域の利便性向上を

総務文教常任委員会

3月定例会で付託された議案7件を審査しました。  
☆朝倉市過疎地域自立促進計画（杷木地域）に杷木火葬場を追加

杷木地域に必要な事業であれば事業計画に追加すべきであるため、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

過疎地域自立促進特別措置法の改正に伴い、火葬場が対象施設に追加されたことから、現在進められている朝倉市過疎地域自立促進計画（杷木地域）に火葬場整備事業を追加することで杷木火葬場に過疎対策事業債を活用できるようにするものです。

☆地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について  
本委員会では、政治的な中立と諸問題に対して迅速な対応ができる組織づくりを要望し、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

対象となる杷木火葬場は、昭和61年に整備され、老朽化が進んでいるため、利用者のさらなる利便性・快適性向上のために施設整備を行うとのこと。  
本委員会では、過疎対策事業債は70%が普通交付税として、後年、措置される大変有利な起債であり、杷



整備が行われる杷木火葬場

# 高齢者の安心した在宅生活のため 地域支援事業の充実を

環境民生常任委員会

3月定例会で付託された議案16件を審査しました。  
☆平成27年度朝倉市介護保険特別会計予算を審査

3月定例会で付託された議案16件を審査しました。審査では、高齢者が施設ではなく在宅で安心して暮らしていけるかとの質疑がありました。執行部による

介護保険特別会計の保険事業勘定は、予算総額55億2961万円の編成です。

平成27年度は、平成29年度までの第6期介護保険事業計画の初年度です。介護サービス給付費は52億1532万円の前年度当初予算の3.2%減です。これは認定者数や認定率などの推計値、過去の給付実績から今後の伸びを推計し算出されています。

地域支援事業は、1億4895万円の前年度当初予算の2.7%減です。この事業の中で、平成27年度から介護予防ポイント事業が始まります。

介護サービス事業勘定は、予算総額2251万円の編成です。執行部による

平成27年度は、平成29年度までの第6期介護保険事業計画の初年度です。介護サービス給付費は52億1532万円の前年度当初予算の3.2%減です。これは認定者数や認定率などの推計値、過去の給付実績から今後の伸びを推計し算出されています。

本委員会では全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。



在宅生活の支援充実を

介護サービス事業勘定

# 杷木農林産物処理 加工施設の有効利用を

建設経済常任委員会

3月定例会で付託された議案17件を審査しました。  
☆朝倉市杷木農林産物処理加工施設管理を松末コミュニティに委託

審査では、施設の所有者、管理者などについて再度確認を行いました。執行部によると、施設の所有者は朝倉市であり、管理・運営は、

杷木農林産物処理加工施設は杷木松末地区の旧農協の敷地内にあり、平成11年度に山村振興事業で建設された農林産物処理加工施設です。

これまでは松末地域の女性を主体とした利用加工組合が行ってきたものを松末地域コミュニティに委託し、施設の水道光熱費などは市が負担するということでした。

現在は地元の利用加工組合が管理・運営を行っていますが、高齢化などにより運営が厳しくなったために松末地域コミュニティに施設の管理委託を行い、広く有効利用を進めるために使用料金を定めた条例を制定するものです。

本委員会では、執行部の説明を了とし、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、この施設は元々、松末地域の振興を目的としたものであり、使用については松末地域の方を優先する旨を定めています。



地域振興のため有効活用を